

# 君の コンさる

# 今日も視界良好

vol.043

## 少し早い今年の振り返りと来期の目標 中小企業診断士 長尾 康行

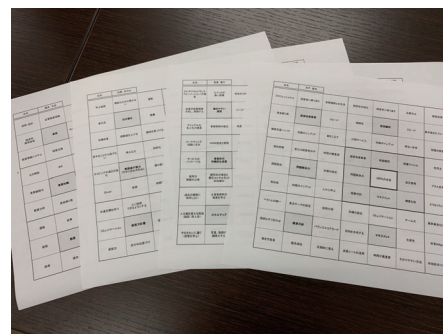
皆さん、こんにちは。フラッグシップ経営代表、中小企業診断士の長尾です。11月に突入しました。今年も残すところあと2ヶ月となりましたが、弊社は12月決算ですので弊社にとっても残り2ヶ月です。まだ今年を振り返る時期ではないのですが、来期の経営方針や予算についてそろそろ検討しなければなりませんので一足先に今年を振り返り、良かった点、悪かった点を整理しています。個人的には今年1月の仕事始めから今日に至るまでずっと忙しく、土曜日も大型連休もほとんど仕事に費やしてきました。心身ともに疲弊しているのですが、筋トレと同じで「もう限界」と感じたそのちょっと先まで頑張ると限界突破します。限界突破すると成長を実感することができます。その意味では個人としても会社としても限界突破することに成功し、大きく成長を実感できた年だったと思います。今期はコンサルタント2名、事務員1名、インターン1名を新規に採用しました。人が増える中でも社風やチームワーク、思いやり、協調性などを重視し、皆が快適に働ける職場づくりを意識してきました。特に気を配ったのは社員のモチベーションをどのように向上させ、高い状態を維持させることができるかです。しかし、私が何か特別な取り組みを行わなくとも、全社員が高いモチベーションを維持し、一生懸命に取り組んでくれました。そのような光景を目の当たりにして、私は他人に自慢できることなど何もありませんが自社の社員については自慢できると感じました。来期も引き続き事業規模を拡大しながら、「やりがいのある仕事の獲得」「社員の努力を報酬で報いる」「長時間労働を回避する」「IT化の推進」を重点課題に上げながら、全社員がそれぞれの得意分野を活かして輝けるような職場とビジネスモデルを構築していきたいと思っています。



## 目標と手段を考えるためのフレームワーク 中小企業診断士 木戸 貴也

こんにちは。中小企業診断士の木戸です。10月末頃から急に寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。弊社では10月に個人目標やその達成方法について考え発表する場を設けました。

社長からインターン生まで全員が同じフレームワークを使って目標設定しています。基本的には仕事に関することが中心なのですが、プライベートな内容や自己啓発、健康管理などの目標もあります。今回、弊社が目標管理に使用しているフレームワークは「マンダラート」と呼ばれるもので、アイデアを整理し、思考を深めていく時などに使用します。野球の大谷選手が活用したことで有名になりました。活用手順は以下の通りです。作成する上でのポイントはあまり深く考えすぎずに質より量を重視することです。いったん全てのマス埋めてから、その良し悪しを判断すればいいです。マンダラートは、問題や課題の洗い出し、目標設定など様々なシーンで活用できるので、法人や個人で一度作成してみたいかでしょうか。



<活用手順>

- ①メインテーマを決める・・・発想の起点となるメインテーマや目標を中心のマスに書く。
- ②キーワードを8個書く・・・メインテーマから連想されるキーワードを周囲の8個のマスに書き出していく。
- ③8個のキーワードを周囲のマスの中に書く・・・8個のキーワードをそれぞれ新たな3×3マスの中心に書く。
- ④すべてのマス埋める・・・それぞれ中心のキーワードから連想されることを再び周りの8マスに書き出していく。

## 仕事、プライベートでも常に学び続ける 事務担当 松野あやか

こんにちは、事務員の松野です。前回のニュースレターでは、インターン生と接してみて感じたこと、一緒に学ぶことについてお話をさせていただきました。今回は少し自分の視点からお話をさせていただきます。私は、自己啓発の本を月に1冊は読むように心がけています。1年前の私は、読書をまったくせずに日々を過ごしていたので、読むスピードや理解力はまだまだなので何冊も読み、慣れていかないといけないのが現状です。

最近は、休日に読書の時間を確保することができています。また、チャレンジした結果、失敗しても成功しても学ぶことに意義があることは忘れずにいたいと思っています。成功した経験は人間、よく振り返りますが、失敗した経験は避けがちです。私は感情に左右される性格ですが、失敗の経験こそ、そこに学びや新しい発見があると思います。私は約1年前までは、責任を取りたくないと思い、～が言っていたからと、相手が主語になっていましたが、今は人のせいにならずに、自己責任の量を増やし、自分の人生を充実させ、目標や夢を自由叶えたいです。自分の人生を充実させるには自分の意思で行動し、自己責任の量を増やすことが必要不可欠だと思います。このようなことは、私にとって非常に難しいことですが、学ぶ姿勢、挑戦していく姿勢は大事にしていきたいです。

## 目標の大切さ インターン生 橋本大治

皆さんこんにちは、学生インターンの橋本です。インターンとして受け入れていただいてから既に1ヶ月以上経過しました。この1ヶ月で改めて目標を持つことの大切さを学びました。僕の中で目標は二種類あり、一つが着実に前に進むための小さな目標です。もう一つが憧れに近いような大きな目標です。小さな目標を持つと、今何をすべきか、いつまでにすべきかなど行動が具体化されてきます。そして、大きな目標は自分の生き方が明確になります。どのような生き方がしたいのかどうなるのか、自分がどうすべきか迷ったときに小さな目標を立てる指針にもなるものです。目標を常にもちつつ今後も頑張っていきたいと思っています。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-8-2 三見ビル2階

TEL：0120-34-8776

FAX：06-7635-8214

MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ

いいね！お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter

@flagship\_keiei にて随時情報発信中！

